

入学手続者および保護者の皆様へ

摂南大学 看護学部長

保健室枚方分室

感染症予防に関するお願い

本学看護学部の学生は、臨地実習に向けて学生自身が感染症に罹った際の重症化を予防するだけでなく、他の学生や実習施設の対象者・関係者への感染源とならないよう、一般の人々よりもさらに積極的に感染症予防にむけた適切な行動をとる必要があります。そのために、入学時に対象疾患に対する免疫（抗体）があるかを確認する「抗体価検査」を受けて頂き、その検査結果に対応したワクチン接種が必要となります。実習施設にも検査結果やワクチン接種歴の提示が必要になっております。抗体価が基準以上であること、または各対象疾患に応じた必要な接種回数であることが実習参加への必要条件となります。つきましては、感染予防対策の一環として、下記の2点について、ご理解の上、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

記

1. 「2026年度感染症に関する調査票」の回答

麻疹（はしか）、風疹（三日はしか）、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）、水痘（水ぼうそう）、B型肝炎、それぞれの感染症について、母子健康手帳などを参考に入学後に摂大UNIPA（学生情報システム）にて「2026年度感染症に関する調査票」の回答をお願いいたします。母子健康手帳などの接種を証明する記録を画像で回答時にアップロードしていただきますので、必要な情報（接種日・接種ワクチン名・実施機関名）の記載があるかご確認をお願いいたします。必要な情報が記載されていない場合には、接種歴は無しとして取り扱います。実習参加に関わる大切な資料となりますので必ず回答してください。

2. ワクチン接種

以下の疾患に係るワクチン接種を、病院での臨地実習が本格的に開始する2年生の秋頃までに、完了することを目指しております。複数の接種が必要となる場合には長い期間を要しますので、可能な限り入学前からの計画的な接種を開始してください。

麻疹、風疹、流行性耳下腺炎、水痘については、かかったことがなくワクチン接種をしたことがなければ、入学前から接種を開始してください。

1歳以上で2回の接種が臨地実習参加の必要条件です。すでに疾患に罹った場合や接種をしたが接種歴や回数が不明等の場合は、入学時の抗体価検査結果により必要な場合に接種をお願いいたします。

【麻疹、風疹、流行性耳下腺炎、水痘のワクチン接種について、裏面のフロー図を参照ください】

「B型肝炎ワクチン」については、入学後（3年次）に検査を実施する予定です。1クール接種後に検査を実施することでワクチンの効果を検査することができます。1クールで3回のワクチンを接種する必要があり、期間（最低6ヶ月）がかかります。可能な範囲で早期から接種を開始していただきますようお願いいたします。

入学後の大学の健康診断時に実施する抗体価検査費用は大学負担ですが、ワクチン接種の費用につきましては全額自己負担となります。

※ご不明な点がございましたら、摂南大学保健室枚方分室（TEL: 072-866-3103）にお問い合わせください。

ワクチン接種に係るフロー図

(麻疹、風疹、流行性耳下腺炎、水痘)

1歳以降に、2回のワクチン接種歴がある

NO

YES

1回のワクチン接種歴がある

ワクチン接種不要

NO

YES

2回接種する

1回接種する